

Q14.歴史文化資源を活用したまちづくり（地域づくり）に関する提案、期待、要望等があれば教えてください。	
1	特になし
2	歴史文化資源の周りの小さな活動を、四日市市民全体を巻きこんだ大きな活動に出来ることを期待します。
3	歴史文化財はどうしても古臭いとかお年寄りしか参加していないイメージがある。若い人たちや家族連れも気軽に興味を持てるものがあれば良いと思う。例えばあすなろう鉄道の限定グッズプレゼントがある子どもでも歩ける距離のスタンプラリーや歩くことが難しい人でも参加しやすいチェックポイントスタンプラリーなど。
4	生まれてから今まで四日市で生活していますが歴史文化資源って？感じでインパクトがないように思います きっと知らないだけでいろんな所にあるはず、広報にパンフレットを入れてもらえたら大勢に知ってもらえそう。
5	後継者の育成
6	経費を抑えつつ、効率的な企画を行って欲しい。
7	地域に根差した細かなまちかど博物館を沢山作り、スタンプラリーやポイント獲得で見学者に沢山のメリットを作ることで、見学者を楽しませてくれるまちづくりをお願いします。
8	歴史文化資源を地域ばかりでなく、広く他の地域へと広めることを進めてもらいたい。
9	偏った考えではなく万人に興味が湧くような企画をもったまちづくり
10	歴史文化資源を活用したまちづくりとは町をどのような町にするのか、形なり明確な目標を示していただきたい。
11	街道散策、産業遺産巡り、仏像巡り、寺社仏閣巡りなどの企画、発信。
12	色んなことに関連付けしてイベントなどに提示し、、子供たちへ関心を向けてもらう。携わっている方などの教えを伺い、出来ることをする。小さなことでも。
13	・当市文化財に関する情報発信の充実 ・文化財維持のための予算確保
14	特にありません
15	よくわかりません
16	博物館の充実。鈴鹿市や松阪市の歴史博物館は興味深い展示が多く、面白いと思います。四日市市ではくるべ古代歴史館が面白い。もっと多くの市民が訪れて欲しい。市内の小・中学生に学習して欲しいと思います。
17	以前個人ブログで伝承的マトメが掲載されており、ブログ事業終了と共になくなりもはや何処にも掲載されていません。そういったネット掲載を拾い上げるのも必要かと思います。また伝統産業等々は給与的問題でなかなか大変だと思いますが、水沢のお茶でもやってみたくともバイトやパートのみで後継者育成はないみたいで、やりたいと思っても手掛かりはありません。窓口も取次もなくお茶だけでなく、農業すら敷居が高くなりコネとは言いませんが繋がりのある人や身内のみ参加できる現状はどうかと思います。
18	若者の意見を聞く。例えば活用会議メンバーに積極的に参入したもらう、SNSによりPRして関心を高めるなど。
19	私を含めて知らない方が多いと思います。知らないと言うよりは興味がない方が多くもっと広く知ってもらう必要があると思います。 メディアやSNSを利用して知ってもらうことが大事では
20	三重テレビ、NHK、ラジオなどとタイアップ
21	市外から来たので、四日市の事はあまり分かりません。学校等で学ばせてもらい、子どもから教えてもらえれば…。と思っています。
22	地域ごとの歴史文化資源にどんなものがあるか地域ごとに調査し、まとめていくとよいと思います
23	内部に住んでいるので「杖衝坂」がすぐそばです。この間NHKでやっていました。このように報道機関で取り上げられると身近に感じられます。
24	富洲原にも伝統的な行事があるが、行事への担い手不足で維持管理が大変。20年後には30%の世帯が減少するとされ、どのように行事を継承していくのかが大きな課題である。
25	まちづくり（地域づくり）は人づくりでもある。郷土の歴史的な文化資源が注目され、自慢となり、自信となり、誇りとなる。
26	世帯数の減少で、行事等の担い手不足で維持管理が大変。行政の助成がこれからますます必要であると思われる。
27	世代交代が一番の問題かな？
28	海外から出張で来られる外国の方々が多いので英語版のパンフレット(特に私財を投げて作った堤防湾岸ストーリー)をおいてもらったかどうか。 外国語の観光ガイド免許制度のようなものを作ってちゃんと給料も払って意欲のあるシルバーの方々にも活躍していただいたらどうか。 文化財活用については耐震設計者だけに任せていては、意匠が丸潰れになるので注意してほしい
29	クラウドファンディング等民間資金活用。 ボランティア活動の推進。
30	何事も単発で終わってしまう傾向あり。長期的なプラントと継続的予算の計上を望む
31	大入道や鯨船、からくり山車など特色のある文化資源をもっと発信してほしい
32	地域で講演し年齢を問わず多数参加できる講演などを期待したい
33	伊坂ダムのお古墳をもう少し究明して観光課をする。

34	歴史文化資源がなんなのかがわからない人が多数だと思うので、もっと多くの方の目にとまるような広告やテレビ放送などで知ってもらうのがまず第一歩だと思います。 小さな頃から住んでいる方は、小学生の時に授業で習ったりすると思いますが、大人になって引っ越してきた方などは、知らないことが多いと思います。
35	講演会等の実施
36	・子供たちに、歴史文化を教える。（米洗川探検隊・垂坂山探検隊・歴史文化探検ツアー）
37	若い人たちも楽しめるマルシェをしたり、開放的なイベントを増やす。
38	東海道の名残が消え失せてしまいそうで、もったいない。
39	地域毎に保存活用計画をPRをして広報、自治会などで 参加を募る。
40	これまでの歴史文化を伝えるのは スマホを使って発表する
41	四郷の製糸工場など、富岡製糸場に負けない遺産が朽ち果ててしまう。市内には天武天皇？の足跡、ヤマトタケルの足跡など、歴史マップなどあると良い。
42	まずは知ってもらうこと、伝える努力に対する支援
43	技術の継承 今までにそのようなことに全く関わったことのない人が関われば、 、 、 関わりたいね。
44	市民が、四日市にどんな文化資源があるのかを知ってもらうための発信を行う必要がある
45	考古学についてもっと発信してほしい
46	工業都市のイメージが強いですが、 。 文化的な面での発展を期待します。観光の面でももっと何か欲しいです。
47	関係情報が記載されているホームページがあれば、広報誌などで教えて欲しい。
48	日本酒が好きなので四日市の蔵元を活用した蔵元見学会、試飲会などを広めて欲しい。
49	子供たちに歴史文化の教育
50	広報などで、定期的に文化財を取り上げた特集を組んで広く知らせて、その地元で案内のできるボランティアを育てる。 学校の授業に取り入れて、子どもの頃から文化財について学ぶ機会を作って、出かけて触れて、発表し合う。 歴史ウォーキングのような催しで、もっと知ってもらう。 私自身、先の質問で並んでいた文化財のほとんどを知りません。四日市で育った子どもたちも知りません。 先日、こにゅうどう君の漫画本が出た記事を読みましたが、地方のグルメではなく、文化財を訪ねて知らせる本の方がいいのになと思います。
51	無い。
52	四日市には公害という悪いイメージがいまだにあり、車のナンバープレートに四日市という文字が付くのを嫌がる声も聞いたことがあります。しかもナンバープレートのデザインはコンビナートか小入道君。四日市はコンビナートができる前は皇族の別荘地になっていたほど、気候に恵まれていたり、地理的にも東と西の文化の交わる場所であったりなど、もっと掘り起こせば魅力的なものがどんどん出てくる可能性が高いのではないかと常々感じています。また、四日市で生まれ育って四日市しか知らない人の目線と、他県から移り住んでいろいろ見てきた人の目線は違うということも感じています。地域づくりというと、地元で生まれ育った人が中心になる傾向があったり、外から来た人は何年たっても地元で生まれ育った人に遠慮があったりという話も聞きますので（これはほんの少数ですが年配の方から聞かされました。）うまく表現できずすみませんが、いろんな人が差別や区別、遠慮することなく参加できるといいと思います。で、他県の人が観光で訪れてみたいと思えるまちづくり、あこがれられる町にしたいと思います。
53	普段から接しているのに、特に感じるものが少ない歴史文化の資産を保存することは大事だと思います。それには資金が必要。私人の保有するものも多いかと思いますが、その保存の手法も検討が必要ではないでしょうか。
54	「万古焼」についての総合博物館の建設（「万古の里」との連携、及び窯元(会社)及び陶芸家の窯場の見学コースを、定常化する企画。（日程により複数のコースを設定することも良いと考える。
55	市民へのPRや後継者育成
56	歴史文化資源一覧表全戸配布（地域祭り等の案内）
57	旧東海道を生かした地域づくりを大事に活用した まちづくり
58	広報活動の強化。
59	桑名や津、松阪といった城下町にはない、宿場町あるいは（四日の）市といった歴史的特性を活かした個性的なまちづくりの推進。
60	歴史や文化の中心となる目玉商品のようなものがない気がします。久留倍官衙遺跡であれば、それを起点として四日市全体で、奈良時代に関する取り組みを行うなど、四日市といえば「これ」というのがあったと良いと思います。
61	縁もゆかりもなかった四日市に住むことになり、文化がないこと、住んでいる人の文化的関心の低さがとても残念。四日市にしかないもの、特徴づけられるものは何なのかについて、市としてのビジョンがなさすぎると思う。
62	地元の人たちの関心を集めるような施策方策が必要、地域にある文化財、天然記念物等を知らない人が多いので何らかの参加型の催しがあればと思う。
63	歴史や文化は市の教育委員会が主体となって 調査・研究が行われているが、可能な限り、学術的観点からの調査・考察を望む。
64	大入道を、もっと全国的に、発信すべき、 とても素晴らしいです
65	もっと旧東海道の整備しての町おこしをお願いします。

66	先ほどにも記述しましたが、以前に流行りました「歴女」等の歴史好きな人たちに「見たい、知りたい」といわせ、足を運びたいと思わせる。それも、車で行くではなく、歩いて・ウォーキング、ミニハイキングなどの気軽に出かけられる様に「健康」とコラボさせたら如何かと思います。因みに、私はくるべ官衙遺跡なら、富田駅から歩きますし、中部の代官所跡なら、自宅から片道は歩きます。
67	東海道の道路整備
68	楠町では毎年10月鯨舟祭りが行われ住民は大変楽しみに又誇りに思っています。海岸沿いの地域には鯨舟祭りが数箇所あるように思いますので一度合体した祭りをしたらどうでしょうか？
69	テレビで四日市市博物館では江戸時代の入れ歯を所蔵していることを知った。歯科衛生週間などでもっとアピールしたら面白いんじゃないかなと思った。
70	子供の自由研究で東海道について調べました。知らなかった文化遺産等がたくさん知れて、古墳があることも初めて知り、四日市の歴史の長さを改めて感じました。 歴史文化を載せたパンフレット等もっと配って、まず市民に知ってもらうことが大切だと思います。
71	市長・副市長、市議会議長・議員等の行政のトップの意識の高揚が必要・次に、文化資源の保護、活用に関する予算の確保。
72	自治会等で「地域に於けるまちづくり」に関する内容等を回覧していただけると有難いし、協力して下さる方もおられると思います。
73	自治会活動の一環に組み込む。
74	四日市市のHPってわかりにくいので、わかりやすく、してほしい。すぐに検索できたらいいと思います。
75	観光などに役立てればいいと思う
76	観光促進になればいいと思う
77	中学生・高校生への継承、クラブ活動への導入
78	四日市市にどんな歴史文化資源があるのか、「推し」が決められるような総選挙を行うなど、市民の関心を高め、誇りに感じられるよう活動を続けられる人材を発掘する。市としての支援。外からよんでくるより、中でみつける。
79	特になし。
80	埋もれた、正しい歴史・史跡の掘り出し・再評価をしていただきたい。 全行的に、イメージされた公害の町を払しょくしていただきたいです。 近隣行政と協力・一体の組織を新設して、古代・中世・近代を通した、地域の果たした役割を地元の子供たちへ正しく伝え、地元の誇り、住んでいる自身の存在意義・自尊心の醸成をお願いしたいです。
81	その場所を使って、ほかの方々へも周知させていければだんだんと（自然に）皆さんが理解していただければ発展すると思います。